

齋藤一弥先生が ポーランド科学アカデミー・核物理研究所の名誉教授に推挙

かつてセンターの専任教員だった筑波大学教授の齋藤一弥先生が、2023 年にポーランド科学アカデミー・Henryk Niewodniczański 核物理研究所 (ポーランド・クラクフ) の名誉教授 (Honorary Professor) に推挙されました。この名誉教授の称号は、2006 年に元センター長の徂徠道夫名誉教授に推挙されて以来となります (熱学レポート No. 27)。推挙理由ですが、齋藤先生は長年にわたり、核物理研究所との間で共同研究や研究交流を行ってこられ、特に、部分的に長距離秩序を有する新しいタイプのガラス形成物質や、高度に秩序化した液晶相に関して共同研究を行ってこられました。また、日本学術振興会やポーランド科学アカデミーの共同出資によるプロジェクト研究、「Molecular motions and phase transitions in organic materials」, 「Complementary studies of organic materials with partial long-range order of molecules」, 「Crystallization and glass transition in liquid crystals」を進めてこられました。これらの成果が評価され、名誉教授称号の授与に至りました。

2023 年 5 月 18 日、ポーランド・クラクフの核物理研究所大講堂で名誉教授称号の授与式が執り行われ、同時に zoom 配信も行われました。授与式は、以下のプログラムに沿って行われました。

1. Opening of the Ceremonial Meeting of the Scientific Council of the IFJ PAN (Prof. Antoni Szczurek)
2. Overview of the Procedure (Prof. Antoni Szczurek)
3. Laudation (Prof. Maria Massalska-Arodź)
4. Awarding of the Diploma (Prof. Tadeusz Lesiak, Prof. Antoni Szczurek)
5. Speeches
6. Honorary Professor Lecture (Prof. Kazuya Saito)
7. Buffet

まず、核物理研究所の Antoni Szczurek 先生が開会の辞と式典の概要についてお話になり、次いで、かつてセンターの外国人教授をされた Maria Massalska-Arodź 先生が、齋藤先生への名誉教授称号授与に向けての賛辞ということで、これまでの歴史や齋藤先生のご経歴、研究内容、名誉教授の授与理由などについて話されました。Tadeusz Lesiak 先生と Antoni Szczurek 先生から齋藤先生へ名誉教授証が授与され、数名の先生方からのお祝辞や、徂徠先生、現センター長の中澤康浩先生、近畿大学の鈴木晴先生、私、宮崎からのお祝いの手紙の朗読と式典が進み、最後に齋藤先生が、「Intramolecular Structural Degrees of Freedom as an Essential Actor in Molecular Condensed Matter」という題目で名誉教授授与講演が行われました。

今回の齋藤先生へのポーランド科学アカデミーの名誉教授称号授与は、私たち熱グループにとっても大変栄誉で励みとなる事柄でした。齋藤先生の今後の益々のご活躍をお祈り申し上げます。
(宮崎裕司)



The Henryk Niewodniczański
Institute of Nuclear Physics
Polish Academy of Sciences

In pursuance of a Resolution of
the Scientific Council of the Institute the title of

**Honorary Professor
of
The Institute of Nuclear Physics**

was bestowed on

**Professor
Kazuya Saito**

in recognition of his magnificent contributions to thermodynamic
studies of molecular condensed matter and tremendous cooperation
with the Institute of Nuclear Physics Polish Academy of Sciences

(—) *Professor Antoni Szczurek*

(—) *Professor Tadeusz Lesiak*

Chairman
of the Scientific Council

Director
of the Institute

Kraków, on the XXX twenty-sixth day of May two thousand twenty three